

小5 社会(下) 第14回 明治時代(1) 演習解答 1 2022/11/23 改訂 氏名(とてもおいしい十七茶)
漢字で書けるようにしておくこと。ただし、※印のところは、ひらがなでも正解にします。

1	1868	24	廃藩置県 <small>はいはんちけん</small>	47	20
2	1869	25	前島密 <small>まじまひるか</small>	48	山県有朋 <small>やまがたありとも</small>
3	1871	26	イギリス	49	2
4	1873	27	陸蒸気 <small>おかじょうき</small>	50	板垣退助 <small>いたがきたいすけ</small>
5	1874	28	文明開化 <small>ぶんめいかいか</small>	51	民選議院設立建白書 <small>みんせんぎいんせつりつけんぱくしょ</small>
6	1877	29	富岡製糸場 <small>とみおかせいしじょう</small>	52	立志社 <small>りっししゃ</small>
7	1886	30	フランス	53	榎本武揚 <small>えのもとたけまさ</small>
8	1889	31	アメリカ	54	2.5
9	1890	32	富国強兵 <small>ふこくきょうへい</small>	55	西南戦争 <small>せいなん</small>
10	大政奉還 <small>たいせいほうかん</small>	33	殖産興業 <small>しょくさんこうぎょう</small>	56	西郷隆盛 <small>さいごうたかもり</small>
11	戊辰戦争 <small>ぼしん</small>	34	学制 <small>がくせい</small>	57	征韓論 <small>せいがんろん</small>
12	京都	35	6	58	自由民権運動
13	函館 <small>はこだて</small>	36	90	59	秩父事件 <small>ちちぶ</small>
14	五稜郭 <small>ごりょうかく</small>	37	津田梅子 <small>つだうめこ</small>	60	立憲改進黨 <small>りっけんかいしんとう</small>
15	大名 <small>だいみょう</small>	38	福沢諭吉 <small>ふくざわゆきち</small>	61	伊藤博文 <small>ひるぶみ</small>
16	五か条の(ご)誓文 <small>せいもん</small>	39	大隈重信 <small>おおくましげのぶ</small>	62	教育勅語 <small>きょういくちよくご</small>
17	五榜の掲示※ <small>ごぼうけいじ</small>	40	東京大学	63	主権 <small>しゅけん</small>
18	版	41	モース	64	臣民 <small>しんみん</small>
19	籍	42	クラーク	65	ドイツ
20	華族 <small>かぞく</small>	43	お雇い外国人 <small>やと</small>	66	イ
21	平民 <small>へいみん</small>	44	太陽暦 <small>たいようれき</small>	67	貴族院 <small>きぞくいん</small>
22	横浜	45	地券 <small>ちけん</small>	68	工
23	屯田兵 <small>とんでんへい</small>	46	3	69	北海道・沖縄

○切手をはってポストに入れば、全国どこへでも届く。○身分に関係なくだれでも利用できる。

記述1 ○全国一律いちりつの料金で利用できる。○個人ではなく国が経営している。○都市だけでなく、全国で利用できる。

記述2 教育レベルの高い士族しぞくの娘たちを女子労働者として育成し、全国に技術を広める役割を担になわせた。

記述3 1日に14時間以上の重労働で、そまつな食事だった。

記述4 軍艦くわんかんを買い軍備くわんびを拡大していった。

記述5 寺子屋てらこやではそれぞれの子供たちの理解に合わせて教え、学校では全員に同じ内容で教えている。

記述6 君主くわんしゅ(天皇)の力が強い憲法をつくるため。

記述7 天皇が憲法を国民にあたえるという形で発布はつぷされている。

記述8 だれがだれに投票したかが分かるようになっていた。